

給水原価（製造コスト）と供給単価（販売価格）の状況

平成28年度決算に基づく「給水原価」、「供給単価」（※）は次のとおりです。

前年度と比較すると、年間給水量が減少となったことなどから、給水原価は6.16円上がり、供給単価との差額は8.56円となりました。

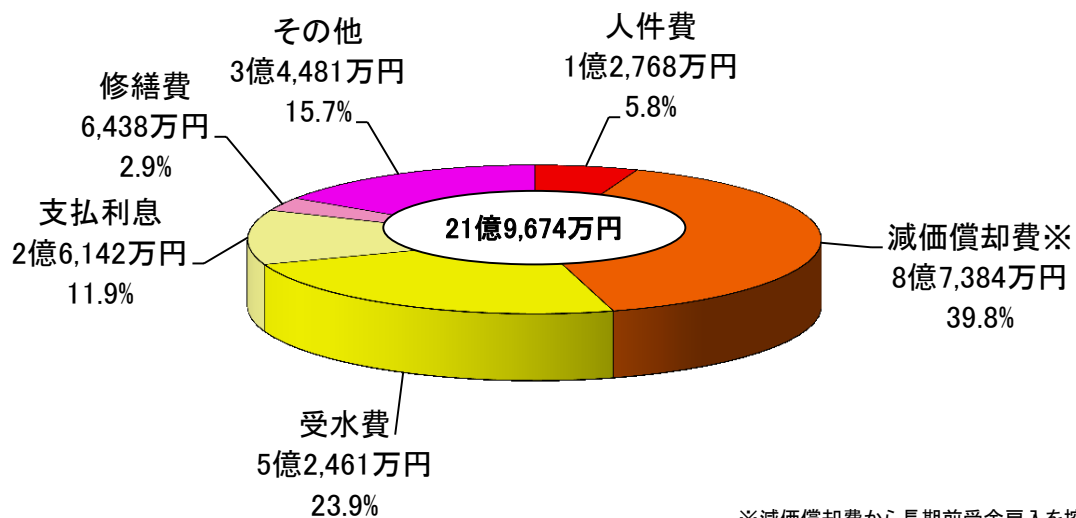
今後もより一層、経常費用の圧縮や収入確保に向けて検討し、効率的な経営となるように努めていきます。

給水原価 =	$\frac{\text{経常費用 } 21\text{億}9,674\text{万円}}{\text{年間給水量 } 10,747,411\text{ m}^3}$	= 204.40円／m ³
供給単価 =	$\frac{\text{料金収入 } 21\text{億}476\text{万円}}{\text{年間給水量 } 10,747,411\text{ m}^3}$	= 195.84円／m ³

※ 給水原価：みなさんに水道水をお届けするのに必要な1 m³あたりの費用（製造コスト）

供給単価：みなさんの水道料金 1 m³あたりの平均単価（販売価格）

平成28年度経常費用の内訳



※減価償却費から長期前受金戻入を控除した額

給水原価と供給単価の推移

